

容量市場システム（実需給期間向け）の機能追加に係る設計開発業務委託の実施について
（案）

容量市場の実需給期間向け業務において必要となる容量市場システム（実需給期間向け）への機能追加に係る設計開発業務の委託を実施する。なお、本設計開発業務のうち「受入テスト」の対応については、実需給期間の運用実績を踏まえてテスト内容の検討やテストにかかる工数・期間の見極めを行うことから、以下のとおり契約を分割するものとし、契約締結時は契約ごとに別途理事会に付議する。

1. 本委託の概要

容量市場の2025年度向けの制度変更に係り、非効率石炭火力への措置や蓄電池の電源区分の変更等への対応を行う必要がある。合わせて、容量提供事業者の利便性向上および広域機関作業者の省力化のため、当該業務に利用する容量市場システム（実需給期間向け）への機能追加に係る設計開発業務の委託を実施する。

2. 調達方法

(1) 調達先選定

随意契約

【理由】本システムは制度検討結果に基づき開発を行っており、機能追加には制度、業務および本システムに関する深い知識と理解が必要なため、本システムの開発および保守・運用先以外からの調達が困難である。そのため、会計・調達業務の細則に関する規程第20条第1項第2号に基づき、随意契約としたい。

(2) 調達予定先

株式会社日立製作所

(3) 契約締結日

契約は以下のとおり期間を分けて締結する。

- ① 契約締結日～2025年3月31日（予定）
（要件確認、基本設計、詳細設計、製造、単体・結合・総合テスト）
- ② 2025年2月～2025年5月末（予定）
（受入テスト支援、本番環境移行）

表 委託概要

件名	容量市場システム（実需給期間向け）の機能追加に係る設計開発業務委託
目的	非効率石炭火力への措置や蓄電池の電源区分の変更等への対応、容量提供事業者の利便性向上および広域機関作業者の省力化のための機能追加・改善を目的として、2025年度設計開発業務委託を実施する。
委託内容	容量市場システム（実需給期間向け）の機能追加に係る設計開発業務
委託先	株式会社日立製作所
契約期間	契約① 契約締結日～2025年3月31日（予定） （要件確認、基本設計、詳細設計、製造、単体・結合・総合テスト） 契約② 2025年2月～2025年5月末（予定） （受入テスト支援、本番環境移行）
契約形態	請負 ※要件確認、受入テスト支援及び本番環境移行は準委任

以上

【添付資料】

別紙：

容量市場システム（実需給期間向け）の機能追加に係る設計開発業務委託委託仕様書

※別紙は、情報管理規程第4条（情報の格付の区分）の規定に基づき非公表とする。